

## シリーズ 社会福祉法人の力を地域に

### ～社会福祉法人の地域における公益的な取組を紹介～

社会福祉法が改正され、すべての社会福祉法人は、「地域における公益的な取組」を行うことが責務として規定されました。社会福祉法人の公益性・非営利性など、その本旨に従い、他の事業主体では困難な福祉ニーズへの対応が求められています。

#### 「 買い物支援 ゆわく るんるんバス 」

(社福)松原愛育会  
金沢市湯涌地区社会福祉協議会

#### 地域ニーズの把握から

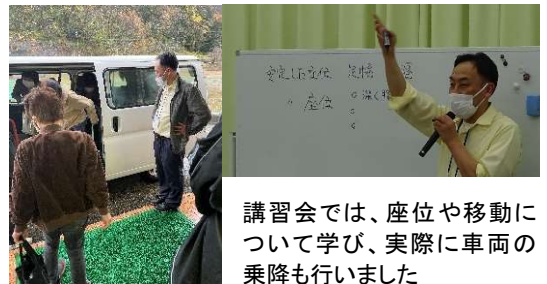
松原愛育会では、金沢市内で運営する福祉施設の資源を活かした地域貢献活動を検討するため、金沢市社会福祉協議会と相談し各地域のニーズを把握することから始めました。そのようななか、障害者支援施設愛育学園に近い金沢市湯涌地区社協と医療法人十全会「ピカソ」などが連携し、令和5年4月から高齢者を対象とした買い物支援に協力することとなりました。

#### 買い物支援意見交換に参加している団体

湯涌地区社協、湯涌地区民児協、まちぐるみ福祉活動推進員、(福)松原愛育会愛育学園、(医)十全会ピカソ、地域包括支援センター「たがみ」、金沢市社協

#### 課題の解消を

意見交換会では、利用登録の方法から参加者取りまとめ、車両利用にあたってのルールなど、課題の解消や運用等について約1年間協議を重ねました。課題となっていた、ケガや事故の補償には「移動支援サービス専用自動車保険」に加入。また、愛育学園とピカソの職員から利用するワゴン車の使い方、高齢者の場合に注意が必要な乗降方法や介助のポイントなどを教えていただく講習会も開催しました。



講習会では、座席や移動について学び、実際に車両の乗降も行いました

#### 継続できる体制づくり

試行運転を経て、現在は、利用希望者約20人、運転ボランティア11人、付き添いボランティア12人が登録し、愛育学園とピカソが所有するワゴン車を借り、毎月第2、4水曜午前中に市内のショッピングセンターまで運行しています。

実際に運行することで課題も見えてきました。地域住民の暮らしを支えているこの取り組みを継続していくため、関係者の力を持ち寄り一つずつ改善していきたいと考えています。



参加希望者を迎える前のボランティア、地区社協、市社協のみなさん

#### 湯涌買い物支援バスのご案内

湯涌地区社会福祉協議会では令和5年度より買い物に行くことが困難な方を対象に、バスを運行することになりました。

【利用対象者】

- ★ 概ね80歳以上で、ひとりで買い物ができる方
- ★ その他申告により必要と認められた方

【事業内容】

- ★ 毎月第2、第4水曜日に運行します。(祝日・1月、2月は運休)
- ★ 10:00よりバスが各町を巡回、社の聖イオンへ
- ★ 11:00頃より1時間程度買い物(各自)
- ★ 13:00頃帰郷

※ 乗り降りの場合はご相談に応じます。詳しく事前や電話の評価が後日お伝えします。

★ 利用は **無料** です。

\*\*\*\*\*利用申込・問い合わせ電話番号\*\*\*\*\*

**湯涌地区社会福祉協議会(公民館内)**  
**235-1852**

〒920-1129 金沢市湯涌町199番地  
メール: [yuwaku-k@n3.spaceelan.ne.jp](mailto:yuwaku-k@n3.spaceelan.ne.jp)

【問い合わせ】(社福)松原愛育会 地域コミュニティ室 TEL076-229-3800

金沢市社会福祉協議会 TEL076-231-3571

◇◇◇地域における公益的な取組をシリーズで発信していきます。情報をお寄せください。◇◇◇